



調教最終日
私は敗北した

契約紋により
私は奴隷化した
にも関わらず

ご主人様は
私を徹底的に
犯し、さらに調教を重ね
ほんの一欠片の
反抗心すら快楽に
塗りつぶされた

メスである私は
強いオスを求め
屈服させられるために
存在するのだと
心から理解してしまった



奴隷となつてから
一週間

そこには
祓い屋の姿はなく
新しい使用人がメスとして
ご主人様という強いオスに
飼われていた

ただのメスとして
扱われる

他の使用人と
なにも変わらない
その日の気分で
ご主人様に犯される
ただの傀儡

あんっ♡

んっ♡



次もまた指名して
いただけるよう
他の使用人同様
精一杯媚を売り
ご主人様を悦ばせる

だが私達は所詮ただのメス
一度行為に及べば
ただただ快楽に
酔いしれてしまう



どれだけぞんざいに
扱われようと
私達は幸福と感じてしまう

たとえオナホ以下の
扱いをされようと
私達は喜んで
股を開いてしまう



なぜなら

こんなにも
気持ちいいから